

つなぐ



「中小企業向け省エネセミナー」を開催しました

- 8月30日（木）防府市商工会議所
- 12月5日（水）岩国氏市民文化会館

経済産業省の省エネプラットフォーム等実施機関と連携し、県内の中小企業の皆さまを対象に、地域性や業種に合わせた総合的な省エネや節電等に関する取り組みをご提案し、経営の合理化をサポートするためのセミナーを開催しました。

中国経済産業局から、省エネ政策の最新動向及び支援制度について講演があり、その後、(社)エネルギーマネジメント協会の講師2名から、中小企業での具体的な省エネの取り組みについて実例を示しながら解説がありました。

セミナーの後には、個別の相談会を実施しました。



「推進員報告会」を開催しました

- 2月4日（月）

山口市小郡ふれあいセンターで推進員報告会を実施しました。

温暖化センターからは、2018年度の推進員活動の中間報告と、2018年12月に施行された気候変動適応法についての情報提供を行い、美祿市からは、環境省から補助を受け実施した事業の活動報告がありました。

その後のワークショップでは、推進員の任期2年を振り返り、来年度以降の課題について、「あと少しの助力があればもっとうまくできたのに」を主なテーマに市町担当者や他地域の推進員との意見交換をしました。



★団体活動の紹介★

柳井市快適環境づくり推進協議会の取組み



柳井市では、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」を推進するため「柳井市快適環境づくり推進協議会」と市が協力して様々な事業や活動に取り組んでいます。

柳井市快適環境づくり推進協議会は、市内各自治会の環境衛生推進員で組織され、会員相互の連携と実践活動によって、より良い地域社会づくりを推進することを目的として、地球温暖化防止対策や環境衛生及び環境美化施策の推進事業等を実施しています。

1 緑のカーテンの推進

5月は夏のCO2削減及び節電を目的に、やまぐちフラワーランド入口で、育て方のチラシを添えてゴーヤ等のつる性植物を配布しました。

柳井市役所庁舎と共に希望された市内保育園、小中学校等においても栽培してもらいました。



2 イベントでの普及啓発活動

毎年11月23日に開催される「柳井まつり」では、地球温暖化防止活動推進員と一緒に地球温暖化防止PRコーナーを開設し、地球温暖化防止や省エネに関するクイズ等を実施しました。

また、山口県地球温暖化防止活動推進センターから学習教材を借りて啓発パネルの展示や自転車発電機の体験を行いました。人力で発電して鉛筆削り等の電気製品を動かし負荷を変えて何度も繰り返し体験される子供もいて、電気や省エネの重要性を実感していただきました。

今回は、温暖化センターの協力により「COOL CHOICE」のロゴマークが入った用紙に来場した子供が絵や名前を記入して缶バッジを作成し、そ

の保護者には各種取組を提案したパンフレットを渡して温暖化防止の啓発を行いました。



3 水辺の教室

7月は日積川で、親子が一緒になって河川の水辺に親しみ、川の汚れと生息する水生生物の関係について学習する水辺の教室を実施しました。暑い中では水の冷たさが気持ちよく、子供達は石をはぐったりザルを使ってトビケラやヤゴなど多くの生き物を取って手で触り楽しんでいました。

講師の環境パートナーから川の状態が分かる指標生物を教してもらい、身近な環境保護について学んでいただきました。



柳井市快適環境づくり推進協議会

(事務局) 柳井市市民生活課

所在地：〒742-8714 柳井市南町一丁目10-2

TEL：0820-22-2111 FAX：0820-23-7566

E-mail：shiminseikatsu@city-yanai.jp



★推進員活動紹介★

山口県では2017年度に104名の方が地球温暖化防止活動推進員に任期2年で委嘱されており、県内各地で地球温暖化防止に向けて積極的に活動されています。今回は9月に高知で行われた中国・四国ブロック合同研修会に参加して下さったお二人の取組みを紹介します！

「維新ぜよ！中国・四国地研修会に参加して」

有田 光枝（山陽小野田市）

今回の中国四国ブロック合同推進員研修会のテーマが「維新ぜよ！」だった。

昨年は明治150年。山口県では「山口ゆめ花博」が多くの人々を楽しませた。研修会では、「維新ぜよ！」のテーマで「地球はこれからどうなるの？」の講演、活動事例発表、グループワーク、推進員同士の情報交換や交流が行われ、二日目には、個人ワークで計画書を作り、グループごとにブラッシュアップし、発表して最優秀賞の選定もあり、多くのアイデアが発表された。

この研修をどう活かすか、実践活動という大きなお土産を持ち、高知を後にした。

山陽小野田市では6月の環境月間に商業施設でのパネル展示やクイズを行い、緑のカーテンでゴーヤを配布し園児が収穫してゴーヤジュースを楽しんだ。出前講座では企業での「夏休みエコ工作体験」で多くの親子がペットボトル風力発電にチャレンジ。夏休み講座を、毎年小学校や公民館で開催しているが、今年は児童館で行い、学校の授業とは違い、子供たちが興味を持った。また、一昨年より環境月間に環境保全に関するポスターを募集し、小中学生の力作を審査、表彰して啓発している。

昨年の夏は、高温、豪雨や台風などの異常気象が続き出前講座では温暖化問題を啓発するDVDを見ながら、今、私達にできる事は何かと質問して、子供達に『今日の生活を見直そう』『将来のエコヒーローになって地球を守ろう！』と話した。

まさに私たちは、今地球の未来を守るために「ストップ温暖化」に向けて「維新ぜよ！！」



「地球温暖化防止推進員2年生です」

真鍋 由雄（岩国市）

私が地球温暖化防止活動推進員になって2年になります。

きっかけは、岩国市報の無料エコツアーの募集に参加した事です。

この時に「地球温暖化防止を考える会」の方と話している内に地球温暖化防止対策の出前講座を行っている事を知り、私が事務局をしている会での出前講座を依頼した所、快く受けていただきました。

この時の出前講座の内容に興味を持ち「地球温暖化防止を考える会」に入会し地球温暖化防止活動推進員となった次第です。

それと岩国市の地球温暖化防止活動について大変関心した事がありますので、他の地球温暖化推進員の参考になればと思いますので二つほど述べます。

一点目は、協力体制（岩国市と地球温暖化防止協議会と地球温暖化防止を考える会）が円滑に機能している。

二点目は、出来るだけ自分たちで出前講座資料や各種イベントの機材の準備をして、自らのレベルアップを行っている事です。

この2年間で、岩国地区の各種イベントへ参加し、「家庭におけるストップ温暖化診断」の実施、各種団体への出前講座の実施、更に市民対象の講演会の開催など、様々な活動を行ってきた訳ですが、色々な方と接する機会があり、色々な考え方や知見を得ることが出来ました。

特に山口県は、産業県であり二酸化炭素量は産業部門全体の80%（産業部門64%+工業プロセス16%）を占めている事と家庭部門で大きな比重を占めているのが自動車のガソリン等が40%弱で、なんと日本でワースト1と言う事です。

言い方を変えれば自動車が無いと生活がしにくい県となります。

今後の活動についてですが、山口県の特徴を考えた場合は、企業での省エネ推進が必要なので、こちらの方にも活動を拡大出来ればと思います。（私自身、中小企業のエネルギー診断を行えますので少しは省エネに貢献できるかもしれません！！）



センターからのお知らせ

●連絡協議会の開催について

2019年2月18日（月）に連絡協議会を開催しました。

温暖化センター事業の中間報告を行い、各委員から様々な意見と提案をいただきました。

こうした意見を踏まえて来年度の温暖化センター事業を進めてまいります。

（提案等）

- ・温暖化診断の自治会単位での実施が特定地域に偏っている。温暖化センターが中心になって県内各所に拡大できるように調整できないか。
- ・温暖化診断を企業単位で実施する際には、対象年齢層を整理して実施すべきではないか。
- ・温暖化診断調査票の質問内容やコメント等見直すべきではないか、
- ・来年度推進員の入替が行われるので、温暖化対策に加えSDGsも絡めた推進員研修や温暖化診断員研修も充実する必要があるのではないか。診断員研修に際しては、相互協力によりベテラン診断員からのノウハウ伝承と診断経験を踏む機会が必要ではないか。
- ・冊子「COOL CHOICE103」の内容見直しが必要ではないか。 等々



●私たちができる賢い選択「COOL CHOICE 103!」について

日々の身近な中で自分にできること、関わりのあることをセルフチェックできる冊子を2,000部作成し、各種イベント等で配布しました。

市町や自治会単位での配布要望もあり、2018年度分はすでに在庫がなくなりました。

来年度も更に内容をリニューアルして増刷しますので、是非ご活用ください。（2019年度版は6月以降に増刷予定です。）

なお、この冊子のPDF版を準備ができ次第、温暖化センターホームページで公開することとしました。それまでにご入用の方は、ダウンロードしてご利用ください。



●山口県一般家庭向け温暖化防止診断について

2018年度も多くの推進員皆様の協力もあり、547件の温暖化診断を実施できました。

来年度以降も地域自治会や企業団体でも実施したいと考えています。実施したいという希望がありましたら、温暖化センターで事前説明も含めて各種調整も行いますので、是非お声かけください。

なお、調査開始から完了まで概ね3か月を見込んでおり、来年度は5月以降の開始を予定しています。



●イベント等での広報ツールについて

2018年度に好評だった缶バッジとレノ丸クリアファイルを来年度も用意する予定です。イベントや出前講座等で活用されるときは、温暖化センターまでお問合せください。

また、来年度も県内で6月以降に開催される各種イベントについては、可能な範囲で参加したいと思っていますので、お声かけください。



発行：山口県地球温暖化防止活動推進センター
（公益財団法人山口県予防保健協会内）

〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1-1
電話 083-933-0008 ダイヤル「9」 FAX 083-923-5567
URL : <http://www.yobou.or.jp/ycccahome>